

# 城ヶ崎海岸の岩場利用にあたって

伊豆・城ヶ崎海岸でクライミングを行うにあたっては、以下の文をよく読み、内容を理解した上で、注意点を守り、十分な安全対策を行って利用してください。

## [ボルトおよび終了点スリング類の撤去]

2009年、10月23日、30日に以下のエリアのボルトおよび終了点のスリング類を撤去いたしました。

### <八幡野港北の磯>

「SHONAN ルート44」「SHONAN ルート36」「スコール」

### <シーサイドエリア(犬おとし)>

「下降地点の残置スリングおよびフィックスロープ」「サンダーロード終了点残置スリング」

### <ファミリーエリア(橋立)>

「ボトムス・アップ」「ハング BTC」「ミッキー」「シュガー」「舞」「彩」「フライング・チャイルド」「チーちゃんがんばれ」「デルトイド(終了点)」

### <門脇南の磯>

「終了点残置スリング」

## 注意事項

- ・ボルトを撤去したルートはリードによるトライができません。登る前によく確認してください。
- ・新たなボルトの設置は、城ヶ崎海岸全域で原則的に禁止です。また、リボルト等も同様です。
- ・終了点は立木などを使い、十分な安全確認の下で行ってください。
- ・スリングなどによる終了点の残置およびフィックスロープの残置は行わないでください。

## [情報について]

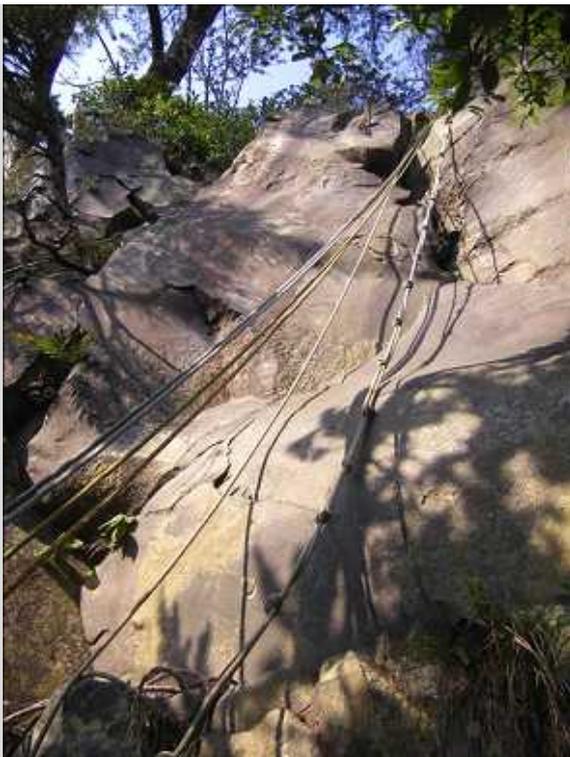
各エリアを訪れる場合には、事前にそのエリアのアクセスに関する情報収集に努めてください。トポやガイドブックにも、アクセスに関して情報がありますが、最新のものとに限らず、状況が変わっているケースも多くあります。JFAのウェブサイトや、各エリアに関するウェブサイトなどを確認し、最新の情報を得るようにしてください。

## [シーサイド利用にあたって]

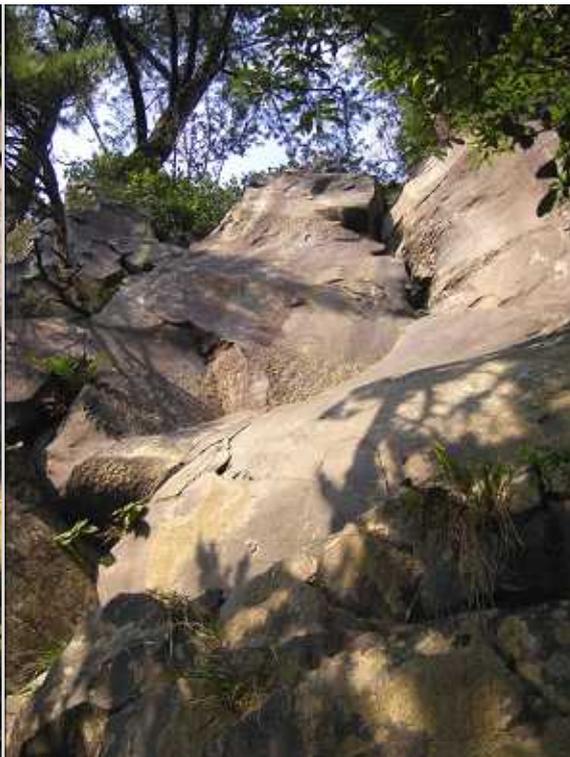
シーサイドエリア下降点にあった残置フィクスロープはすべて撤去いたしました。このため、このエリアにアクセスするためには、自分のロープによる下降および登り返しが必要になります。

### 注意事項

- ・新たな残置ロープは設置しないで下さい。
- ・当日の帰りに利用するためであっても、ロープのフィクスはしないでください。
- ・エリアから遊歩道に上がるためには、5.7 程度のリードが必要になります。これを十分な余裕をもって行える技術のない場合は、利用をご遠慮ください。エリアから帰ることができなくなります。
- ・上記の理由により、単身での利用はしないでください。
- ・セカンドをビレイする場合、トップは確実なセルフビレイをとって行ってください。
- ・セカンド以降は、通常のフォローもしくは登高器を利用し、ロープを掴んで登る、いわゆる“ゴボウ”と呼ばれる方法はしないでください。
- ・先行するグループが登り返しをしている間は、真下には近づかず、必ず少し離れた場所で待って下さい。
- ・ハイシーズンには帰りに登り返し地点が渋滞することが予想されます。暗くなり視界が悪くなると危険性が高くなりますので、余裕を持った行動を心がけてください。
- ・次のグループが待っているような場合は、先行するグループの最後の方が後のグループのロープをバックロープとして登り、フィクスする、あるいは後のグループの最初の方をビレイするなど、協力してスムーズに登り返しができるようお願いいたします。



残置ロープ撤去前の下降点



現在の下降点

## [自己責任および安全対策]

### <自己責任の原則をご理解下さい>

クライミングは、危険を伴うスポーツです。たとえ「ルール」を守っていても時として最悪の結果を招くことがあります。行動の結果が予測できない人や、予測できても、自分には受け入れられないと考える人は、クライミングをやるべきではありません。同様に、完全な安全を求める人は、クライミングを行うべきではありません。もし、ホールドが欠けたら何が起るのか、ここで落ちると何が起るのか、など自分自身によるチェックと確認をすることが重要です。危険認識または将来の予測能力が欠けているクライマーは、その能力のあるクライマーに比べて、より重大な損害を被る傾向と事故後に他のクライマー（ビレイヤー）または関係者より深刻なトラブルを巻き起こす傾向があります。何かあった場合に起こりえる事態を自分が受け入れるかどうかの判断を常に行う必要があります。クライミングは“その危険を了承したものだけが行うことのできる”スポーツです。

### <上級者向けのエリアです>

城ヶ崎海岸の岩場は、プロテクション技術や終了点の設置技術、危険箇所や状況の判断など、登ること以外にも様々な技術を必要とするエリアであり、上級者向けのエリアです。初心者のみでの利用は大変危険ですので、上級者のみ、もしくは上級者が同伴の上、ご利用ください。また、下降や登高、セルフビレイなど、必要とされる安全技術に関する確認・学習を、できる限りエリアに来る前に行ってください。

### <支点、落石、浮き石などに注意して下さい>

回収不能となり残置されているナチュラルプロテクションやカラビナは、雨や潮風の影響により劣化し、著しく強度が低下している可能性があります。過去にもそうした支点に加重して外れた事故などがありますので、絶対に使用しないでください。また、つり橋、手すり等を支点にしないでください。

エリアによっては、前は大丈夫だった岩が浮いた状態になることがあります。浮いていそうな岩は使わず、また、岩の上では落石を起こさないように注意してください。こうした事故から身を守るために、できる限りヘルメットの着用を心がけてください。

## [エリアの名称について]

「ファミリー」「シーサイド」といった名称は、クライマーによる俗称であり、正式な名称ではありません。このため、地元とのコミュニケーションや事故の救助要請などの場合に障害が生じます。できる限り以下の名称を把握してください。

- ・「シーサイドエリア」 「犬おとし」
- ・「ファミリーエリア」 「橋立」
- ・「オーシャンロック」 「大島ヶ根」

## [利用にあたってのマナー]

### < 国立公園 >

城ヶ崎海岸は、環境省が管轄する「富士箱根伊豆国立公園」に指定されています。国立公園は、その重要度に応じていくつかの区分があり、それぞれに法律や条例などによる規制があります。こうした法律や条例を理解し、その規制を遵守して利用してください。

- ・樹木の伐採や焚火、火器の使用をしない
- ・その他、自然の形状を著しく変化させるような行為をしない
- ・ゴミは必ずすべて持ち帰る
- ・動物、植物、鉱物等の採取をしない

### < 駐車 >

必ず有料・無料の駐車場を利用し、不法駐車や路肩駐車は絶対にしないでください。また、原則的に車中泊はできません。

伊豆高原駅線路脇の無料駐車場が週末はクライマーの車で満杯になってしまうことが、地元の印象を悪くしているようです。有料駐車場を利用してください。複数人で乗り合わせ、または公共交通機関を利用するなどの工夫をしてください。

橋立側(ファミリーエリア)の駐車場は月極めになり利用できなくなりました。八幡野港の有料駐車場または伊豆高原駅(高原口)の有料駐車場(500円～)をご利用ください。

富戸エリアは、周辺に有料・無料の駐車場がなく、路肩への駐車が近隣住民の迷惑になるため、富戸港のスキューバプロショップ富戸または富戸駅前の温泉民宿「うおはま」をご利用ください。

### スキューバプロショップ富戸前駐車場

- ・富戸港入り口(エリアまで約20分)
- ・ショップ前駐車場(30台)
- ・一日一台:1000円
- ・入口に管理人がいるが、いない場合はショップもしくはゲストハウスで受付  
)駐車場はスキューバショップが管理人ではありません。

〒413-0231

静岡県伊東市富戸 985-2

URL : [www.scubapro-shop.co.jp](http://www.scubapro-shop.co.jp)

### 温泉民宿「うおはま」

- ・富戸駅前(エリアまで約15分)
- ・宿泊者に限り、日中の駐車場利用が可能(10台)

- ・1泊2食:6500円～
- ・必ず電話にてご予約ください

〒413-0231

静岡県伊東市富戸 177-8

TEL:0557-51-0953

URL:www.5f.biglobe.ne.jp/ uohama/

もしくは「うおはま」で検索

### <トイレ>

用便はできる限り事前に済ませ、また現地でも可能な限りトイレを利用してください。やむを得ない場合でも適切に処理し、遊歩道脇などで用をたしたりはしないでください。また、簡易トイレの携帯なども検討してください。

### <観光客への配慮>

城ヶ崎海岸は、全体が景勝地であり、週末には多くの観光客で賑わいます。エリアによっては、観光客からとても目立つ場所もありますので、奇声を上げたりなどの派手な行動は慎み、周りの人に十分配慮してください。

### <地元への配慮>

クライマーのマナーについては、地元から一定の評価を頂いていますが、必ずしもクライマーに好意的な人ばかりではありません。地元の人には挨拶をするなどをして、コミュニケーションをとり、駐車や行き先などで不審に思われるようなことのないように配慮してください。また、地元の宿泊施設、商店、飲食店などを積極的に利用してください。

### <地震と津波に対する注意>

揺れを感じた場合直ちにクライミングを中止し、上部からの落石等に気をつけながら、すみやかに岩場から退避してください。

**震源域によっては地震発生から5分以内で、最大10m程度の津波が到達することが予想されています。事前に避難経路、方法を検討・準備してください。**

なお、沿岸部の危険を知らせる防災無線(放送)は岩場までは届きません。各自で最善の判断をして行動をしてください。

**城ヶ崎の岩場を今後も利用できるようにしていくためには、クライマー一人一人のルールやマナーの遵守と十分な安全対策が必要です。利用や駐車等の決められたルールを守り、駐車場、買い物、食事、宿泊などを通じて、地元との友好な関係作りに努めてください。城ヶ崎でのクライミングを存続させるために、貴重なエリアを保全していくために、皆様のご協力をお願い致します。**

日本フリークライミング協会